

穴水町 通学路対策箇所一覧表【令和元年度】

- 対策済（設置困難等を含む）
- 対策中（複数年かかるもの）
- 指導等実施中（交通指導等対応実施中）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	備考
①	町道中学校線	交通量の増加により、歩道側から校舎側へわたる横断歩道の設置が望まれる。また、歩行帯の明示を行い、歩行空間を明確にする必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道側から校舎側へわたる横断歩道を設置し、歩行中の安全を確保 ・歩行空間の明確化（グリーンベルト整備） 	・警察	・R1年度 横断歩道設置完了
				・道路管理者(町)	・R3年度 整備実施予定
②	町道白山線 町道上出来迎寺線 JA付近T字路	越の原ICにつながる道路が整備されたことで交通量が増加している。中には一時停止線でしっかり止まらない車も見受けられる。	・交通信号機の設置	・警察	・R2年度 設置予定
③	大町交差点 大宮前	児童が登校・下校する際に、過半数の児童が本交差点を移動経路としていることから、歩行者の安全確保に向けた対策が必要。車止め用のポールや防護柵等の設置が望ましい。	・車止めのポールの設置	・道路管理者(県)	・R1年度 設置完了
④	町道瑞源寺線 平和こども園前	滋賀県大津市での交通事故を受け、児童生徒の通学路以外も合同点検の対象となった。該当の町道について、総合病院を出入りする際に利用することから、交通量が多い。そのため、園児の飛び出し等の危険も高い。	・区画線及び路面標示の工夫、カーブミラーの設置	・道路管理者(町)	・R1年度 整備完了
⑤	国道249号線 中居南口バス停付近	朝の通学時間帯で、スピードを出して走行する車が多く、事故等で歩道に突っ込まれると逃げ道がない。そのため、学校までの通学路に防護柵か車止めのポール等の設置が望まれる。加えて交差点からバス停をすぎると急に歩道が狭くなる。	・歩行空間を拡張し、児童の安全を確保（アスファルト舗装）	・教育委員会	・R2年度 整備完了
⑥	町道鹿波海岸線	曾良方面から海岸道路に出る通路に「一旦停止」の白線を引き、児童の安全を確保することが望まれる。	<ul style="list-style-type: none"> ・該当道路を優先道路に指定しているため、白線の整備は難しい。 ・交通安全指導の徹底を図る 	・道路管理者(町)	・学校において、随時指導
⑦	県道34号線 宇加川バス停付近	宇加川のバス停から前波へ向かう道路の道幅が狭く、児童が端を歩いていてもスピードを出したまま通る車がいるので危険。そのため、道幅が狭くなっていることを示す標識や、「スピード注意」といった標識が必要。	・幅員減少の看板を設置	・道路管理者(県)	・R1年度 設置完了
⑧	町道前波線 前波南バス停付近	幅員狭小のため側溝に転落の可能性がある	・道路を拡幅し、歩行空間を構築	・道路管理者(町)	・次年度以降対応